

## 平成 25 年度土木学会四国支部第 19 回技術研究発表会 フォーラム

### 1. 日時

平成 25 年 5 月 11 日（土）13：10 ～ 14：50

### 2. 場所

愛媛大学城北地区キャンパス グリーンホール

### 3. テーマ

「国土強靱化と四国の社会資本整備」

### 4. 主旨

3・11 東日本大震災を契機に、東北地方の復興にとどまらず災害に脆弱なわが国を強靱な国とすべく社会資本整備を推進しようとの気運が高まっている。四国地方は、低迷する地域経済の活性化の観点に加え、さし迫る南海トラフ地震や激化する洪水・土砂災害等の自然災害への備えとして、社会資本の整備・管理が重要な課題となっている。

また、災害が発生した際の災害復旧工事や救命・救援活動のための道路啓開等を担う建設業者が、近年の公共事業予算の大幅減少と競争の激化により疲弊し、地域の災害対応力が大幅に劣化している現状がある。災害への備えとして地域の建設業者の育成を含め地域の防災力をいかに高めるかが課題である。

そこで、今般、社会資本整備や防災を担う四国地方整備局と愛媛県の最新の取り組み状況を紹介し、効果的な社会資本整備の推進方策と、地域防災力の強化策について、議論を深めることとした。

### 5. 話題提供とディスカッション

四国クリエイト協会 福田昌史 理事長

国土交通省四国地方整備局企画部 藤山究 技術調整管理官

愛媛県 田村弘文 土木部長

愛媛県建設業協会 星加隆夫 理事（元会長）

### 6. コーディネーター

愛媛大学防災情報研究センター 木下誠也 教授

### 7. キーワード

社会資本整備、防災、強靱化、公共調達